

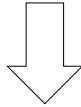
令和5年度行政事業レビューシート										(内閣官房)	
事業名	領土・主権展示館の機能強化に係る経費					担当部局庁	内閣官房副長官補室			作成責任者	
事業開始年度	令和5年度		事業終了 (予定)年度	令和5年度		担当課室	領土・主権対策企画調整室			内閣参事官 古矢 一郎	
会計区分	一般会計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	領土・主権対策企画調整室の設置に関する規則(平成25年内閣総理大臣決定)					関係する 計画、通知等	-				
政策	-					主要経費	その他の事項経費				
施策	-										
政策体系・評価書URL	-										
事業の目的 (5行程度以内)	領土・主権をめぐる情勢がますます厳しさを増していることを踏まえ、同情勢に対する我が国の立場についての領土・主権展示館の展示・発信機能を強化し、我が国の立場に対する内外の理解の深化を図ることにより、外交・安全保障環境の変化への適切な対応に資することを目的としている。										
現状・課題 (5行程度以内)	現在の領土・主権展示館は、平成26年度以降の資料調査事業の成果を踏まえ、これまでの北方領土・竹島・尖閣諸島の政府の立場を客観的かつ学術的に補強する資料や相手国・地域の主張に対する反論、並びに、学術的な検討に耐えられるコンテンツを展示している。一方で、展示館そのものの認知度が不十分であったり、内容が高度で初学者などには難しめであることから、来館者は男性の中高年齢が中心で、児童・生徒層や若年層、外国人層などの来館者が少ない状態である。これらの課題を改善するための、領土・主権展示館の機能強化を行うものである。										
事業概要 (5行程度以内)	領土・主権展示館におけるこれまでの学術的かつ客観的な証拠に基づく質の高い発信を維持しつつ、「体感型」プロジェクション・マッピングといった最新の技術を活用した展示を導入することなどにより、児童・生徒層を含む国内一般層や海外有識者・関心層にとってわかりやすく、また魅力のあるコンテンツとなるように展示館の展示を強化し、我が国の領土・主権をめぐる情勢に対する国内外の理解を促進する。										
事業概要URL	https://www.cas.go.jp/jp/rvodo/teniikan/index.html										
実施方法	委託・請負										
補助率等	-										
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求				
		当初予算(A)	-	-	-	-	-				
		補正予算(B)	-	-	-	730					
		令和5年度第1次補正予算				730					
						-					
						-					
						-					
						-					
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-					
		予備費等(E)	-	-	-	-					
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	730	-				
		執行額(G)	-	-	-						
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-								
当初予算+補正予算に対する執行額の 割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-								
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)						
	(項)										
		(目)									

		計(A)		-		-				
活動内容① (アクティビティ)		領土・主権展示館の機能強化のための取組(新たな展示物の導入及び発信力強化のための取組)								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		8以上の新たな展示物等	新たな展示物等(ウェブ上の新たなコンテンツやその他の発信力強化のための取組を含む)	活動実績		-	-	-		-
				当初見込み		-	-	-	8	-
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	領土・主権展示館の機能強化のため、新たな展示物の導入などの取組をおこなうため。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8 年度	
		リニューアルオープン後令和8年度末までに総計10万人以上の来館者等(巡回展及び領土・主権展示館の関連サイトのUV数を含む)を確保する。	領土主権展示館の来館者等(巡回展及び領土・主権展示館の関連サイトのUV数を含む)	成果実績		-	-	-		
				目標値	来館者等数(累計)	-	-	-	100,000	
				達成度	%	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	領土・主権展示館の機能強化をおこない、我が国の領土・主権に関して、内外において我が国の正当な立場に関する正確な理解を普及させ、我が国の立場に対する内外の理解の深化を図ることにより、外交・安全保障環境の変化への適切な対応に資することができる。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
		我が国の領土・主権に関して、内外において我が国の正当な立場に関する正確な理解を普及させ、我が国の立場に対する内外の理解の深化を図ることにより、外交・安全保障環境の変化への適切な対応に資することを目的とする。	-	成果実績	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	-	-
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		我が国の領土・主権に関して、内外において我が国の正当な立場に関する正確な理解を普及させ、我が国の立場に対する内外の理解の深化を図ることにより、外交・安全保障環境の変化への適切な対応に資することを目的とするものであり、定量的な成果目標、成果指数を設定することが困難である。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称									
	URL									
	該当箇所									

[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万円)

内閣官房
730百万円



【一般競争入札(総合評価落札方式)】

A (事業者名)
●●百万円

領土・主権展示館の機能
強化にかかる業務

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック